

委員会視察成果報告書

令和7年12月22日

犬山市議会議長

議員名 島田 亜菜己

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	令和7年 12月 17日(水) ~ 令和7年 12月 17日(水) (泊 1日)
(2) 視 察 地	シンエイライフ犬山ライブラリー(犬山市立図書館)
(3) 視察の種類	(常任)・特別委員会(民生文教委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	現行の体制の中で多角的に展開し、利用も回復・増加基調にあることを確認できました。 図書館実施事業は、子どもが図書館に親しみ導入として楽しい企画をしていることがわかりました。 第2次子ども読書活動の推進の一環として、子ども・保護者向け「ブックガイド」西分布を継続実施されているのはとてもいい取り組みだと思います。今年7月には中学生用のブックガイドが完成しました。 犬山ならではの特別コレクション(サライ文庫・桑原文庫・犬文庫)を学びと鑑賞・郷土教育への展開ができるといいと考えます。 ブックキャンプは、親子でゆっくり落ち着いて過ごせる子ども読書空間として市の子ども読書施策の核になっています。親子で利用のトイレもあるので子育て層への周知をもっとしていけたらと考えます。
(5) 犬山市に 対する提言	学習室は、予約システムで席がランダムになり利用者が利用しやすい様に改善の余地があると考えます。 これからの図書館を「市民の交流拠点」居場所・機能を含めて、図書館協議会や市民の皆様と様々意見交換し計画を立てていってほしい。

